

令和4年度

予 算 編 成 方 針

江 別 市

令和3年10月12日

はじめに

1 総論

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、昨年度に引き続き北海道においても緊急事態宣言が発出されるなど、市民生活及び市内経済の全般に大きな影響が生じている。

直近の月例経済報告（令和3年9月内閣府発表）では、「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、このところそのテンポが弱まっている」とし、先行きについても、「感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある」としている。

国は、本年7月の「経済財政運営と改革の基本方針2021（骨太の方針2021）」において、感染拡大防止に全力を尽くし、事業や雇用、国民生活を支えながら、医療提供体制の強化やワクチン接種を促進していくとともに、ポストコロナの持続的な成長基盤を作るため、我が国経済の構造改革を戦略的に進めるとしている。

この方針に基づき、令和4年度概算要求では、「グリーン」、「デジタル」、「地方活性化」、「子ども・子育て」の4つの分野を『新たな成長推進枠』として定め、予算の重点化を進めることが示された。

当市においては、市税や地方交付税等の一般財源総額について、国の方針により前年度と同水準の確保が見込まれるものの、社会保障費の増嵩や新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえると、引き続き厳しい予算編成を覚悟しなければならない。

こうした状況下において政策を推進するには、創意工夫により必要な財源を生み出すことが不可欠であり、歳出においては、前年度の金額に捉われず更なる経費削減に努め、歳入においても、国や道の動向を注視するとともに、各種団体の補助金の活用など、新たな財源確保策を検討の上、予算要求されたい。

2 政策の基本方針

えべつ未来づくりビジョンのまちづくりの基本理念に掲げた「安心して暮らせるまち」「活力のあるまち」「子育て応援のまち」「環境にやさしいまち」の4つの柱と基本理念の根幹である「協働のまちづくり」の考え方を踏まえながら、政策を形成すること。

また、この基本理念に基づいた「まちづくり政策」を推進するため、「えべつ未来戦略」を政策の中核に据えて重点的・集中的に取り組む。

さらに、当市における人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立のため、「江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を効果的に進めていく。

令和4年度は、第6次総合計画における10か年計画の9年次目、後期の4年次目を迎えることから、計画期間の終了を見据え、各政策に掲げた取り組みの進捗状況や目標の達成状況について検証を行った上で、必要な予算要求を行うこと。

なお、国がポストコロナを見据えて重点投資を行うとする分野に関しては、市としてもその動きを見定めて機会を逃さず取り組む必要があり、事業の見直し等により財源を確保した上で、積極的に対応策を提案すること。

3 行財政改革の推進

歳入の根幹となる税収や地方交付税等の一般財源総額は、国の方針では令和4年度においても前年度と同水準を確保するとしているが、国の財政健全化への取り組みと基調をあわせた効率化が求められており、社会保障費等の増加をカバーするほどの伸びは期待できない。

したがって、市民意識や社会情勢の変化、国・道や経済の動向を注視しながら事業費及び財源のさらなる精査により事業の選択と集中を進め、デジタル技術の活用や民間手法の導入の検討により効率性、透明性の向上に努めるなど、既存の事務事業の大胆な見直しを行うことで、財源を生み出す必要がある。

なお、令和元年度に実施した「事務事業見直しワーキンググループ」からの提案に対し、継続検討としている事業に関しては、引き続き積極的な見直しを検討すること。

4 重点事項

1 えべつ未来戦略の推進

えべつ未来づくりビジョンでは、当市の特性や優位性を活かして、5年間に重点的・集中的に取り組むものとして「えべつ未来戦略」を示している。

令和4年度予算は、現戦略の4年次目となり、目標達成につながる具体的な道筋をつける時期であることを意識し、ポストコロナを見据えた修正等を行いながら、柱となる3つの戦略実現に向けて取り組みを推進すること。

①にぎわいと活力を創出するまちづくり

地域資源や立地環境を活かして、江別ならではの観光振興策を展開するとともに、多彩な農畜産物を軸にした「食」の魅力を拡充させ、食のまち・江別の独自性を高めた取り組みを進める。

②安心して子どもを産み育てることができるまちづくり

子どもを産み育てる家庭のニーズに寄り添うサービスの充実を図るとともに、就業と子育ての両立ができる環境の整備や、時代の変化に対応した教育環境の充実に努め、子育て世帯から選ばれるまちづくりを進める。

③子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり

市民一人ひとりが自分自身のこころと体の健康に関心を持ち、進んで自分の健康状態を確認し、正しい生活習慣を守るといった健康づくりの取り組みを進めるとともに、個人や家庭、地域、関係機関、団体、行政等が連携し、共通の目的を持って、それぞれの役割を担いながら、みんなで支え合う健康なまちづくりに取り組む。

2 感染防止対策とポストコロナを見据えた対応

- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応については、今後の感染状況を注視した上で実施内容等を検討することとなるが、拡大と収束が繰り返されてきた経緯を踏まえ、予断を許さずに対策を講じること。
- ・ ウイズコロナやポストコロナを見据え、市民生活や市内経済の立て直しに向けて、国の動向や社会情勢を踏まえつつ、保健・福祉や経済など、各分野において必要な施策を検討すること。

- ・ 全ての事業について、新型コロナウイルス感染症の収束を前提とした従来どおりの要求内容とせず、新しい生活様式に合わせた簡素化など事業の再構築や事業の休・廃止について十分に議論した上で要求すること。

3 デジタル化等重点分野への対応

- ・ 国の概算要求において設けられた「デジタル」、「グリーン」、「地方活性化」、「子ども・子育て」の成長推進枠について、各省庁の制度等の有効な活用を図ること。
- ・ 特にデジタル化の動きに伴い、行政事務のさらなる効率化や働き方改革が求められているほか、サテライトオフィスの設置やテレワークの拡大などに向けた動きが加速していることから、国や道の動きを把握し、その対応に努めること。

I 予算編成の基本方針

令和4年度予算の編成にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響等による厳しい市内経済の状況等を反映し、歳入においては市税の減収や国税収入等を原資とした譲与税・交付金などの減少が見込まれるほか、歳出においても感染症対策や経済対策、環境クリーンセンターの延命化工事や契約更新による費用増加が見込まれるなど、前年同様、厳しい状況下での編成作業が予想される。

また、市の最優先課題である市立病院の経営再建に関しては、「江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会」からの答申を踏まえたロードマップに沿って経営改善の取り組みを進めているところであり、すべての職員が共通の課題として認識し、その取り組みを引き続き後押ししていかなければならない。

こうした状況から、令和4年度の予算は、感染症等に係る対応を除き、引き続き緊縮型の予算編成が必要な状況にあるため、市民サービスへの影響等に配慮しつつ、すべての職員の創意工夫により、最小の経費で最大の効果をあげることができるよう意識し、以下の基準に基づき予算編成を行う。

なお、国の予算編成の過程において、地方一般財源の大幅な減少などが見込まれる場合には、全体事業の削減等について改めて指示する。

予算要求基準

重点事項及び義務的経費（人件費・扶助費・公債費）を除き、事務事業の必要な見直しを行った上で、令和3年度当初予算における一般財源所要額と同額の範囲内で要求すること。

- ・ 上記の趣旨は、単に前年度と同額要求を肯定するものではなく、具体的な削減率等は設定しないものの、コロナ禍における市内経済や市の厳しい財政状況を考慮し、歳入確保と歳出削減につながる事務事業の見直しを行った上で、要求の基本的な上限額を前年度の一般財源の範囲とするというものである。
- ・ 単独事業の新規・拡大については、真にやむを得ないものに限定し、やむを得ない場合であっても既存事業の廃止や削減により、財源を確保した上で要求すること。
- ・ 事業費の増減だけでなく、一般財源所要額の増減を意識して要求すること。補助金や諸収入等の特定財源の減少は、一般財源所要額の増加に直結するので、特定財源の減少要因を検証し、財源確保策を検討すること。

Ⅱ 個別方針

1 市民意見の反映

- ・ 新規事業の立案や、市民に影響のある制度改正を予定する場合は、市民参加・協働を基本原則とする自治基本条例に則り、審議会やパブリックコメントなどにより、市民意見を十分に反映すること。
- ・ 当初予算に係るパブリックコメントを実施するので、対象事業については、意見募集に当たっての論点を明確にし、公表スケジュールの関係から、提出期限を厳守すること。

2 関係団体等との連携・調整

(1)関係団体との協議

- ・ 事業に関係する団体等がある場合、関係団体との協議・調整が不足したまま要求に至ることのないよう留意し、特に補助金に関して見直しや削減を行う際は、十分に協議等を行うこと。

(2)大学との連携

- ・ 当市の強みである市内の大学や研究機関などの知的資源や学生の若い力を積極的に活用すること。
- ・ 連携事業については、大学等と十分協議し、学生にとっては貴重な実学のフィールドとなり、地域にとっては若い世代との繋がりを結ぶ機会となるなど、互恵関係を築けるような事業展開とすること。

(3)指定管理者との協議

- ・ 指定管理者制度を既に導入した施設にあっては、導入後の評価や社会情勢の変化を踏まえ、指定管理者と十分協議の上、予算要求を行うこと。

3 社会情勢の変化への対応

(1)物価上昇及び労務単価増の反映

- ・ 要求にあたっては労務単価や資材の高騰などに伴う増を適切に反映させる一方、前年の一般財源の範囲内が基本のため、数量や仕様の見直しなどにより基準内に収めるよう努めること。

(2)市民の利便性向上と行政事務の効率化

- ・ 市民の利便性向上と働き方改革の考え方に沿った業務の生産性向上のため、デジタル技術の導入・活用などによる業務プロセスの改善に積極的に取り組むこと。

4 財源確保への取り組み

- ・ 国、道の補助制度のほか、外郭団体や民間企業の補助制度、企業広告など充実可能な財源について幅広く確認し、既存の考え方にとらわれず、収入を増やす方策を検討すること。
- ・ 特に、国の補正予算に係る動向を注視し、令和4年度予定の事業を令和3年度補正予算に前倒して計上する可能性も考慮に入れ、幅広い情報収集と柔軟かつ迅速な対応に努めること。

- ・ 企業が自主的に実施している事業と市の事業をタイアップさせることで、施策の効果を高め、費用負担の軽減につなげられないか情報収集と検討に努めること。
- ・ 江別市公有地利活用基本方針において売却対象となった公共未利用地等の所管課は、円滑な売却に向けて、関係者との調整など責任を持って進めること。
なお、基本方針の策定後、社会情勢の変化等により新たに利活用の見込みがなくなった土地の有無について、再確認すること。

5 環境負荷軽減への取り組み

- ・ 公共施設においては、従来からの取り組みに加え、北海道胆振東部地震を機に更なる節電対策を実施している。こうした取り組みは、CO₂の削減など環境負荷の軽減はもとより、光熱費や時間外の節減にも繋がるものであり、継続実施に努め、予算要求に反映させること。

6 行政評価の反映

- ・ 各部においては、事務事業評価により既存事業の成果指標への貢献度を再度点検すること。令和4年度予算編成においては、現状の評価と事業継続の適否なども含めた中長期的な今後の事業展開の見通しについて重点的にヒアリングを行う予定なので、留意すること。

中期財政見通し 令和4年度～令和6年度（令和3年8月試算）

※各数値はR1・R2年度は決算額、R3年度はR2年度からの繰越とR3年度一般会計2号補正予算までを含み、R4年度以降は予測数値である。（全て普通会計ベース）（単位:百万円・%）

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	試算期間		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度
市	12,659	12,699	12,214	12,299	12,292	12,175
地方交付税	10,078	10,028	10,768	10,849	10,865	10,988
地方債	2,980	3,260	3,739	3,597	4,502	4,570
その他歳入	20,865	34,065	24,385	20,601	21,689	21,494
うち地方消費税交付金	2,077	2,583	2,450	2,450	2,450	2,450
うち繰入金	1,918	326	656	0	0	0
歳入総額	46,582	60,052	51,106	47,346	49,348	49,227
人件費	6,676	6,859	7,040	7,035	7,086	7,077
物件費	5,847	7,212	6,909	6,341	6,327	6,294
扶助費	12,151	13,034	13,557	13,994	14,572	15,195
公債費	3,634	3,615	3,736	3,637	3,715	3,659
投資的経費	3,797	3,393	4,860	4,668	6,059	5,529
その他歳出	13,955	24,870	14,290	12,429	12,527	12,456
歳出総額	46,060	58,983	50,392	48,104	50,286	50,210
歳入歳出差引額	522	1,069	714	△758	△938	△983
○収支不足分を基金取崩しにて対応した場合（各年の基金積立の見込みを含む。）						
基金残高見込	3,813	4,179	4,036	3,342	2,469	1,551

※基金残高見込は、財政調整基金、減債基金、その他特定目的基金の合計である。

＜中期財政見通し作成にあたっての具体的算出方法＞

- 市税
市税のR3年度予算は、新型コロナウイルスの影響等による個人・法人市民税や固定資産税の減少等により、R2年度決算と比較して3.8%の減となっている。R4年度以降については、新型コロナウイルスの影響や固定資産税の評価替え等による影響を考慮している。
- 地方交付税等
基準財政収入額は、市税収入見込みに加えて地方消費税交付金の交付税上の算定等を考慮のうえ試算した。
- 地方債
基準財政需要額は、公債費や事業費補正等を個別に積み上げ、そのほか横ばいで推計した。
- その他歳入
投資的経費の推計に基づき各年度の起債額を試算した。なお、臨時財政対策債は、R4年度以降16億円で見込んだ。
国庫支出金及び道支金は、扶助費及び投資的経費に係るものについて個別に推計。繰入金は、基金からの繰入は行わないものとして試算した。なお、繰越金（通常5～8億円程度）は、試算期間においては1億円で見込んだ。

歳出

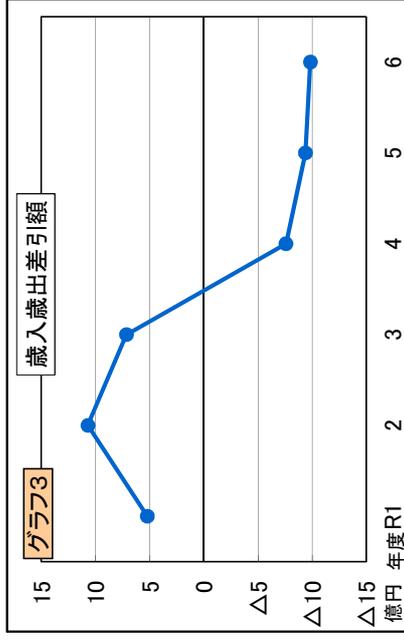
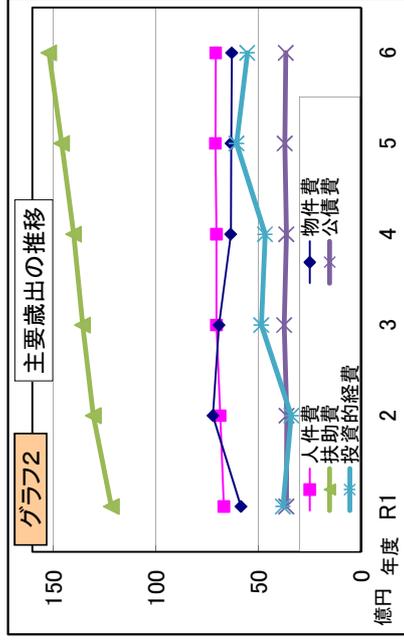
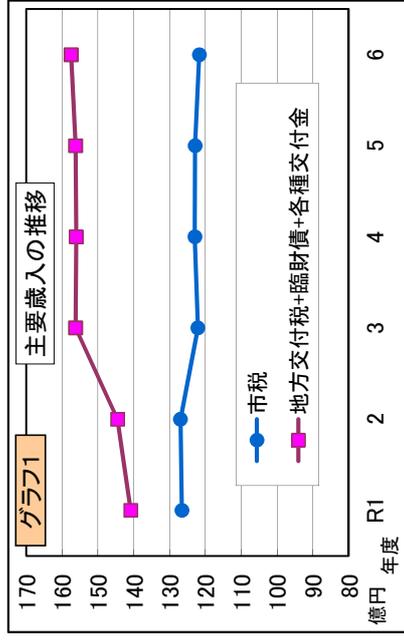
- 人件費
R3年度予算数値をベースとし、選挙執行経費や給与の独自削減による影響額を加味して試算した。
- 物件費
全体の60%を超える大規模物件費については概ね横ばいとし、環境クリンセンター委託料及び選挙執行経費等を個別に試算した。
- 扶助費
全体の95%を超える大規模扶助費については個別に増減を推計し、そのほか横ばいとした。
- 公債費
現在計画されている事業の償還額を期間別に推計し、試算期間中の金利を1.0%と仮定して試算した。
- 投資的経費
市営住宅建設や環境クリンセンター延命化工事などの大型公共投資について現時点の想定に基づき試算し、その他各種施設等についても一定量の改修や更新を見込んで試算した。
- その他歳出
積立金は、通常分（運用利息）及び繰越金予算額の1/2分を計上。特別会計繰出金は、国保は横ばい、介護・後期高齢者医療費は1%増で推計。企業会計繰出金は、企業会計の財政計画等を基に試算した。

＜歳入・歳出の年度推移等＞

○ 歳入は、市民税では新型コロナウイルスの影響等による個人・法人市民税の減少を、固定資産税では新型コロナウイルスの影響等による減少や新增築による増加を見込んだ。市税・地方交付税・臨時財政対策債及び各種交付金を合計した一般財源総額は、概ね横ばいで見込んでいる。（グラフ1）

○ 歳出では、扶助費は増加、人件費及び物件費は概ね横ばいで見込んでいる。（グラフ2）

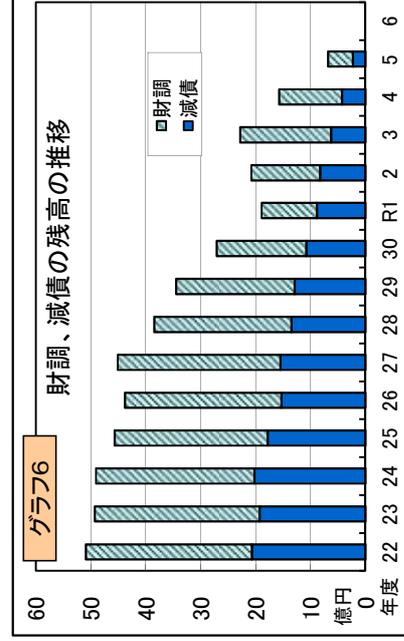
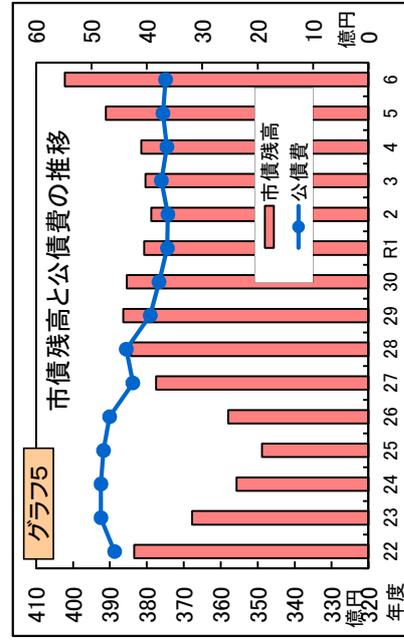
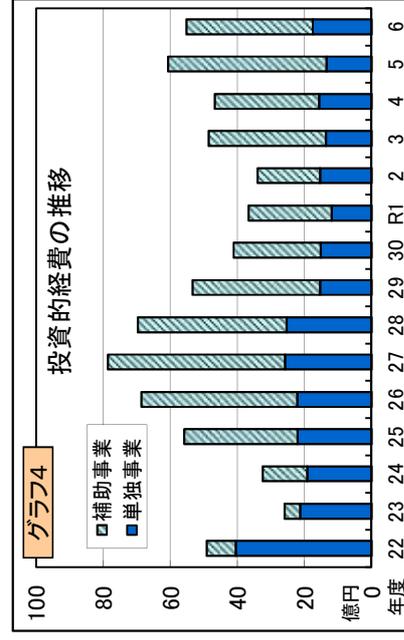
○ 歳入歳出の差し引きでは、R4年度からR6年度まで約7～10億円程度の収支不足となり、財政調整基金繰入金をはじめとした基金の活用によっても、厳しい財政運営が予想される。（グラフ3）



○ 投資的経費は、学校改築や顔づくり事業などにより、H26～H28年度は大幅に増加した。R4年度以降は、環境クリーンセンター延命化工事など、大規模建設事業が予定されている。（グラフ4）

○ 市債残高は、学校改築等の事業費増加により、H26年度以降は増加に転じた。R4年度以降は、環境クリーンセンター延命化工事などの大規模建設事業が予定されているため、増加傾向で推移すると見込んでいる。R3年度は臨時財政対策債の発行予定が16.0億円であるため、今後この傾向が続くと市債残高は大きくなる。公債費は、概ね横ばいで推移する。（グラフ5）

○ 財政調整基金（R2年度末約12.5億円）、減債基金（R2年度末約8.3億円）は、収支不足の解消のためにすべて取り崩していくとR6年度に残高がなくなる。（グラフ6）



令和4年度 予算編成事務日程

予算編成の事務日程は、次のとおり進めるので、要求に際して遺漏のないよう留意すること。
なお、日程については、国の動向等により変更する可能性がある。ヒアリング日程は、経常費・臨時費とも各担当から別途通知する。

令和3年10月12日(火)	拡大庁議 予算編成方針説明会
10月29日(金)	パブリックコメント候補事業の提出
11月5日(金)	経常費予算要求書提出期限(提出部数1部)
8日(月)	経常費各課ヒアリング開始
19日(金)	臨時費予算要求書提出期限(提出部数2部) パブリックコメント対象事業関係資料提出期限
22日(月)	臨時費各課ヒアリング開始
12月3日(金)	重要事業等理事者ヒア調書提出期限【様式1・2】
9日(木)	パブリックコメント募集開始
13日(月)～15日(水)	重要事業等理事者ヒアリング
令和4年1月7日(金)	パブリックコメント募集締切
18日(火)～25日(火)	予算理事者査定
28日(金)	予算案内示、パブリックコメント結果作成(各部)
31日(月)	予算案確定
2月7日(月) 予定	予算記者発表
2月8日(火) 予定	パブリックコメント結果公表

* 定例市議会予定 *

令和4年4月1日(金) 予算執行方針指示及び予算配当予定

※提出書類は**予算見積調書、事業費見積書、歳出(歳入)予算要求書**とし、経常費については**1部**、臨時費については**2部**提出のこと。(他の提出物はインフォメーション参照)

統一単価

1 旅 費 ～ 道内主要都市等

(単位：円※税込)

都市名	職階区分	列車等運賃	特急料金 急行料金	座席指定	接続料金	日 当			宿 泊		日帰りの 旅費合計	1泊2日の 旅費合計	2泊3日の 旅費合計
						日帰分	2日分	3日分	1泊	2泊			
旭川	特別職等	5,550	Sきっぷ 使用			2,800	5,600	8,400	12,500	25,000	8,350	23,650	38,950
	一般職員	5,550				2,400	4,800	7,200	9,800	19,600	7,950	20,150	32,350
網走 (4～11月)	特別職等	17,500	Rきっぷ 使用				5,600	8,400	12,500	25,000		35,600	50,900
	一般職員	17,500					4,800	7,200	9,800	19,600		32,100	44,300
網走 (12～3月)	特別職等	17,940	Rきっぷ 使用				5,600	8,400	12,500	25,000		36,040	51,340
	一般職員	17,940					4,800	7,200	9,800	19,600		32,540	44,740
岩見沢	特別職等	1,080									1,080		
	一般職員	1,080									1,080		
小樽	特別職等	2,580				1,400	5,600	8,400	12,500	25,000	3,980	20,680	35,980
	一般職員	2,580				1,200	4,800	7,200	9,800	19,600	3,780	17,180	29,380
帯広	特別職等	12,850	乗車券往復 割引きっぷ使用	1,060	580		5,600	8,400	12,500	25,000		32,590	47,890
	一般職員	12,850		1,060	580		4,800	7,200	9,800	19,600		29,090	41,290
北見 (4～11月)	特別職等	15,140	Rきっぷ 使用				5,600	8,400	12,500	25,000		33,240	48,540
	一般職員	15,140					4,800	7,200	9,800	19,600		29,740	41,940
北見 (12～3月)	特別職等	16,240	Rきっぷ 使用				5,600	8,400	12,500	25,000		34,340	49,640
	一般職員	16,240					4,800	7,200	9,800	19,600		30,840	43,040
釧路	特別職等	16,870	乗車券往復 割引きっぷ使用	1,060	580		5,600	8,400	12,500	25,000		36,610	51,910
	一般職員	16,870		1,060	580		4,800	7,200	9,800	19,600		33,110	45,310
札幌	特別職等	880									880		
	一般職員	880									880		
士別	特別職等	7,870	Sきっぷ 使用	1,060		2,800	5,600	8,400	12,500	25,000	11,730	27,030	42,330
	一般職員	7,870		1,060		2,400	4,800	7,200	9,800	19,600	11,330	23,530	35,730
千歳	特別職等	2,260				1,400	5,600	8,400	12,500	25,000	3,660	20,360	35,660
	一般職員	2,260				1,200	4,800	7,200	9,800	19,600	3,460	16,860	29,060
新千歳 空港	特別職等	2,620				1,400					4,020		
	一般職員	2,620				1,200					3,820		
苫小牧	特別職等	4,940	乗車券往復 割引きっぷ使用		880	1,400	5,600	8,400	12,500	25,000	7,220	23,920	39,220
	一般職員	4,940			880	1,200	4,800	7,200	9,800	19,600	7,020	20,420	32,620
名寄	特別職等	8,800	Sきっぷ 使用	1,060		2,800	5,600	8,400	12,500	25,000	12,660	27,960	43,260
	一般職員	8,800		1,060		2,400	4,800	7,200	9,800	19,600	12,260	24,460	36,660
根室	特別職等	19,690	乗車券往復 割引きっぷ使用	1,060	580		5,600	8,400	12,500	25,000		39,430	54,730
	一般職員	19,690		1,060	580		4,800	7,200	9,800	19,600		35,930	48,130
函館	特別職等	15,140	乗車券往復 割引きっぷ使用	1,060	580		5,600	8,400	12,500	25,000		34,880	50,180
	一般職員	15,140		1,060	580		4,800	7,200	9,800	19,600		31,380	43,580
富良野	特別職等	4,840				2,800	5,600	8,400	12,500	25,000	7,640	22,940	38,240
	一般職員	4,840				2,400	4,800	7,200	9,800	19,600	7,240	19,440	31,640
室蘭	特別職等	8,150	乗車券往復 割引きっぷ使用	1,060	880	2,800	5,600	8,400	12,500	25,000	12,890	28,190	43,490
	一般職員	8,150		1,060	880	2,400	4,800	7,200	9,800	19,600	12,490	24,690	36,890
留萌	特別職等	5,750	Sきっぷ 使用			2,800	5,600	8,400	12,500	25,000	8,550	23,850	39,150
	一般職員	5,750				2,400	4,800	7,200	9,800	19,600	8,150	20,350	32,550
稚内 (4～11月)	特別職等	13,310	Rきっぷ 使用				5,600	8,400	12,500	25,000		31,410	46,710
	一般職員	13,310					4,800	7,200	9,800	19,600		27,910	40,110
稚内 (12～3月)	特別職等	14,410	Rきっぷ 使用				5,600	8,400	12,500	25,000		32,510	47,810
	一般職員	14,410					4,800	7,200	9,800	19,600		29,010	41,210

※ 特別職等：市長、副市長、水道事業管理者、教育長及び病院長

2 旅 費 ～ 道外主要都市

(単位：円※税込)

都市名	職階区分	航空運賃	高砂駅～新千歳空港 運賃	日 当			宿 泊			1泊2日の 旅費合計	2泊3日の 旅費合計	3泊4日の 旅費合計
				2日分	3日分	4日分	1泊	2泊	3泊			
東京	特別職等	27,220	2,620	6,000	9,000	12,000	14,800	29,600	44,400	50,640	68,440	86,240
	一般職員	27,220	2,620	5,200	7,800	10,400	12,000	24,000	36,000	47,040	61,640	76,240
大阪	特別職等	34,820	2,620	6,000	9,000	12,000	13,600	27,200	40,800	57,040	73,640	90,240
	一般職員	34,820	2,620	5,200	7,800	10,400	10,900	21,800	32,700	53,540	67,040	80,540
名古屋	特別職等	26,420	2,620	6,000	9,000	12,000	13,600	27,200	40,800	48,640	65,240	81,840
	一般職員	26,420	2,620	5,200	7,800	10,400	10,900	21,800	32,700	45,140	58,640	72,140
仙台	特別職等	26,630	2,620	6,000	9,000	12,000	13,600	27,200	40,800	48,850	65,450	82,050
	一般職員	26,630	2,620	5,200	7,800	10,400	10,900	21,800	32,700	45,350	58,850	72,350

※出張先での運賃を加算して要求してください。

航空運賃は、通常期平日のJAL先得割引タイプA（札幌⇄東京はAIR-D0のスペシャル21）を基準としていますので、この金額で予算要求してください。ただし、6～9月・3月等の割引率の低い時期や週末等に日程が決まっているなど、この金額で購入できないことが明確な場合は、その時期に応じた金額で予算要求してください。

なお、道外旅費の執行に当たっては出張の業務内容やスケジュールを提案し、可能なものはLCC（格安航空会社）の利用も検討してください。

3 燃 料 費

品 名	単位	価格(円※税抜)	備 考
ガソリン	ℓ	143	レギュラー
軽油	ℓ	131	
白灯油	ℓ	88	
A重油	ℓ	93	大口給油90円(4*ℓ以上)
プロパンガス	㎡	1,900	基本料金(一律)
		60	0.1㎡を超え10.0㎡まで0.1㎡毎の加算額
		54	10.1㎡を超える分0.1㎡毎の加算額
		49	15.1㎡を超える分0.1㎡毎の加算額
		46	30.1㎡を超える分0.1㎡毎の加算額